



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 安川情報システム株式会社
代表者名 代表取締役社長 諸星 俊男
(コード番号 2354 東証第 2 部)
問合せ先 管理本部経理部長 原 英明
(TEL. 093 - 622 - 6111)

剰余金の処分及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成29年5月12日開催の当社取締役会において、平成29年3月20日を基準日とする剰余金の処分及び剰余金の配当について決議し、平成29年6月13日開催予定の当社第40回定時株主総会に付議することといたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の処分に関する事項

(1) 剰余金の処分の理由

当社は、平成29年3月20日時点で、841,972千円の繰越剰余金の欠損を計上しております。

この欠損の填補及び当社の基本方針である継続的・安定的な配当に努めるとともに、今後の機動的な資本政策に備えるため、剰余金の処分を行うことといたしました。

(2) 剰余金の処分の方法

会社法第452条の規定に基づき、別途積立金の額を1,000,000千円減少させ、その全額を繰越利益剰余金へ振り替えることによって、欠損を填補することといたします。減少後の別途積立金の額は、925,055千円となります。

また、欠損填補後の利益剰余金を配当原資として、期末配当を実施いたします。

① 減少する剰余金の項目及びその額

別途積立金 1,000,000千円

② 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,000,000千円

(3) 剰余金の処分に関する日程

- ① 取締役会決議日 平成29年5月12日
- ② 株主総会決議日 平成29年6月13日 (予定)
- ③ 効力発生日 平成29年6月14日 (予定)

(4) 今後の見通し

上記の剰余金の処分は、当社貸借対照表の純資産の部における勘定科目の振替処理となるため、損益及び純資産額に変動はなく、当社の業績に影響を与えるものではありません。

2. 期末配当に関する事項

(1) 理由

当社グループは、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識し、将来にわたり企業競争力を維持・向上させ、企業価値の最大化を目指すことにより株主の皆さまへの利益還元を図りたいと考えています。

このような観点から、利益配分につきましては、今後の事業拡大に向けた内部資金の確保と株主各位への長期にわたる安定的な配当を念頭に、財政状況、利益水準、配当性向等を総合的に勘案して実施することを基本方針としています。

当社は、長年にわたり無配とさせていただき、株主の皆さまには、ご迷惑とご心配をおかけいたしました。が、平成29年3月期の剰余金の配当につきましては、当期の通期連結会計年度の業績、今後の事業環境及び事業拡大に向けた内部留保等を勘案のうえ、普通株式1株当たり5円とさせていただくことといたしました。

(2) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成29年4月14日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基 準 日	平成29年3月20日	平成29年3月20日	平成28年3月20日
1株当たり配当金	5円00銭	5円00銭	—
配 当 金 総 額	89百万円	89百万円	—
効 力 発 生 日	平成29年6月14日	—	—
配 当 原 資	利益剰余金	—	—

(ご参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	合計
当 期 実 績 (平成29年3月期)	0円00銭	5円00銭	5円00銭
前 期 実 績 (平成28年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

上記内容は、平成29年6月13日開催予定の第40回定時株主総会におきまして承認可決されることを前提としております。

以 上